

【資料1】

石狩市行政改革 2021

# 実施計画 平成30年度の方向性



石狩市

## (1)市民協働の更なる推進

区分	No	事業名	所管	取り組み事項
中	6	新たな住民どうしの支えあいのシステムの構築	厚田支所 地域振興課	厚田区振興の目指す姿である、いつまでも安心して住み続けられる地域とするために、住民同士による「できる人が」「できることを」「できるときに」を合言葉に、共に支え合う関係を構築する取り組みを進め、必要となる拠点づくりを目指す。また、道の駅の開設によりこれまで以上に地域外の方々との交流を図ることにより、厚田地域全体の活性化につなげることを目指す。

## (3)時代変化に対応した事務事業の最適化と業務形態の変革

区分	No	事業名	所管	取り組み事項
中	9	課題に応じた柔軟な組織づくりの取り組み	農政課、農業総合支援センター、農業委員会	営農支援、新規就農支援、農地に関する手続きのワンストップ化による農家の利便性向上を図るため、市農政課・農業総合支援センター及び農業委員会の連携強化を推進する。

区分	No	事業名	所管	取り組み事項
中	10	行政サービスの広域化による業務効率・経費節減の推進	ごみ・リサイクル課	老朽化した衛生センターの長寿命化を図りつつ、自治体共通のごみ処理コストの低減と業務の効率化を図るため、近隣自治体との広域処理体制の構築を推進する。 ※長寿命化計画は10年の延伸を想定していることから、広域処理体制の開始は概ね10年後を想定している。

区分	No	事業名	所管	取り組み事項
中	11	公の施設のアウトソーシングの推進③	社会教育課	「学び交流センター」を管理委託方式から指定管理者制度へと移行することで、民間事業者の活力・主体性を活かした市民文化・芸術活動の活性化を図る。